

Supported by  
  
THE NIPPON  
FOUNDATION

知的障害者 成人期権利擁護 事例集

日常にある確かな権利  
“気づいてほしい わたしのための  
あなたのための26の権利”  
別冊



2017 年度日本財団助成事業成果物

知的障害者 成人期権利擁護 事例集  
日常にある確かな権利

“気づいてほしい わたしのための あなたのための26の権利”  
別冊

発行 2018 年 3 月 20 日  
著者 新宿区手をつなぐ親の会  
ホームページ <http://shinjuku-oyanokai.com>  
メールアドレス [oyaoyaganbare@yahoo.co.jp](mailto:oyaoyaganbare@yahoo.co.jp)  
印刷 株式会社エイサップ

2017 年度日本財団助成事業成果物

新宿区手をつなぐ親の会

# 目次

## CONTENTS

まえがき	1
26の権利の図解	3
26の権利	4
<b>PART-1 学習会より</b>	
『移行期支援 生活の再構築と権利擁護の面から』 明星大学 教授 吉川かおり	6
『幼児期の子育てで大切なこと—日々の生活を通してはぐくむ意思決定、自律、自尊心—』 臨床発達心理士 秋田彰子	20
『学齢期の子育て—日々の生活を通して育む意思決定—』 帝京科学大学 特任助教 田口直子	29
『成人期の自己決定支援とは』 明治学院大学 名誉教授 中野敏子	37
<b>PART-2 マイ・ライフ・ブック作成講座</b>	
マイ・ライフ・ブック作成講座 まえがき	53
『マイ・ライフ・ブック（過去・現在・将来の生活記録）』は、知的障害者の“思い”を示す羅針盤	54
『マイ・ライフ・ブック（過去・現在・将来の生活記録）』を作ろう！	60
『良き伴走者となる—マイ・ライフ・ブックの作成を通して—』 杉並育成園 すだちの里すぎなみ 施設長 浅野 日奈子	62
あとがき	64
2017年度 日本財団助成事業「知的障害児・者の自己決定支援ハンドブックの普及」 知的障害者成人期権利擁護事例集検討会、学習会、マイ・ライフ・ブック作成講座 開催年月日	65
2017年度 日本財団助成事業「知的障害児・者の自己決定支援ハンドブックの普及」 知的障害者成人期権利擁護事例集検討会 委員名簿	66

# 人生の主人公として 生きるための26の 権利

私の人生は、  
私が主人公！

## 個人に関する権利

- 01 敬意
- 02 意思を表明する  
(セルフアドボカシー)
- 03 信仰
- 04 選挙権
- 05 成年後見人等

広げたい！  
私の空間、私の時間。

## 日常生活に関する権利

- 06 サービス
- 07 私物
- 08 郵便
- 09 通信機器
- 10 健康的な食事
- 11 友人関係
- 12 訪問客
- 13 社会活動と余暇活動
- 14 一人になれる場所と時間  
(プライバシー)

元気なことが  
一番！

## 健康に関する権利

- 15 治療とセラピー
- 16 健康的な生活
- 17 医療と医療的ケア

## 権利

「かけがえのない私」は  
誰にも奪われない！

## 安全な環境に関する権利

- 23 本人の尊厳を冒す治療の禁止
- 24 拘束の禁止
- 25 虐待の禁止
- 26 人身保護

生き生きと  
輝きたい！

## 生活力の向上に関する権利

- 18 教育
- 19 働くこと
- 20 就労先や通所先の選択
- 21 サービス等利用計画と  
個別支援計画の作成
- 22 個人情報の取り扱い

出典：新宿区手をつなぐ親の会「知的障害児・者の自己決定支援ハンドブック・人生の主人公として生きるための～26の権利～」